

日野市の魅力を生かした歩きたくなるまちづくり
まちづくり部長 石本弘一郎

今、まちづくりを進める環境が大きく変わってきています。従来の道路、公園などのインフラ整備、地震など災害に向けた安全・安心なまちづくりはもとより、商工業の活性化、地産地消など農業の支援などの総合的なまちづくりに加え、高齢化社会や人口減少への対応など新たな課題も出てきています。
日野市も2020年から人口減少が予測されており、市の特色である水と緑、観光や農業などの資源と共に「安全・安心で住みやすいまち日野」をPRできるまちづくりが必要と考えます。
また、今後の高齢化社会に向け、「安全に歩けるまちづくり」から地域の資源を生かし、誰もが自然に「歩きたくなるまちづくり」を行っていきたいと考えています。

水辺のある風景日野50選



③浅川左岸の西平山地区と浅川右岸の多摩丘陵下に広がるエリア



★南平駅前・児童館付近用水～市民による水辺創造
みなみだいら児童館付近の用水敷では、住民の方々により季節の花々が手入れされ、庭の花木とあいまって心地よい水辺が続いています。
また、南平駅前用水のポケット広場とみなみだいら児童館敷地を流れる水辺は、地域住民による水辺整備のデザインが認められ、緑の環境デザイン賞の国土交通大臣賞を受賞しました。その成果により現在の魅力的な水辺が整備されています。

高齢者の方に肺炎球菌ワクチン予防接種費用の一部を助成します(申込制)

10/1から高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種が定期の予防接種になりました。今年度から5年間は経過措置期間のため、5歳刻みの年齢で順に対象となります。今年度、定期接種対象者ではない方で接種を希望する方に費用の一部を助成します。
接種期間・回数 12/1(月)～平成27年3/31(火)に1回
対象 これまで同予防接種を受けておらず次に該当する日野市に住居登録のある方①昭和24年4/1以前の誕生日②今年度同予防接種で定期対象者(10月に通知済)でない※転入者は連絡を
定員 1,200人※申込多数の場合は抽選
費用 4,200円(当日医療機関で支払う額)※生活保護受給者および中国残留邦人などで支援給付を受けている方は無料(接種時に証明書を持参)
申 11/14(金)までに往復はがきで(1人1通)。往信用裏面に肺炎球菌ワクチン希望、氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を、返信用表面に住所、氏名を記入
接種方法 日野市契約医療機関(右表参照)へ返信用はがき(11月末発送)を持参
注意 この機会に接種すると定期の対象となる年度では接種できません。詳細は問い合わせを
問 〒191-0011日野本町1-6-2生活・保健センター内健康課(☎581-4111)

Table of medical institutions categorized by region (旭が丘, 新井, 石田, 大坂上, 落川, 新町, 神明, 高幡, 多摩平, 豊田, 東豊田, 東平山) and type (医師会委託医療機関, 個別委託医療機関).

ファミリー・サポート・センター 保育講習会受講者募集

この講習会を受講して地域の子育てを応援しませんか。講習会で8ポイント以上受講すると、保育援助活動を行うことができます。
日時 内容 講師 会場 多摩平の森ふれあい館 対象 20歳以上の市内在住者 申 11/14(金)までに電話 定員 申込制で先着30人 問 ファミリー・サポート・センターたかはた(☎599-7616)

Table of childcare training programs with columns for date, content, points, and instructor.

まちの話題 section featuring photos of the opening ceremony of the multi-story exchange building and the 17th International Wheelchair Race.

得する街のゼミナール

第1回 日野まちゼミ開催 全74コース

日時 11/10(月)～12/7(日)に開催※詳細は10/31(金)に全戸配布したチラシ参照
問 日野市商工会内日野まちゼミ実行委員会(☎581-3666)、市産業振興課(代表☎)

▶まちゼミとは?
お店の存在・特徴、店主のこだわりや人となりを知ってもらい、お客さまとの信頼関係を築くことを目的に、各商店が講師となり、それぞれの専門知識を講義や実技体験を通してお客さまに提供するゼミナールです。

面白い地名の由来あれこれ
古くから人びとに呼ばれ親しまれてきた地名には、土地の形状(崖を表すハケ、谷を表すヤトなど)、人名(源兵衛島など)、象徴的な建造物(一里塚など)など、さまざまな由来を持つものがあります。面白い地名の由来をいくつか紹介しましょう。
▼大久保(多摩平5丁目付近)
雪が積もる頃や雨が降ると水がたまる場所があり、大男ダイダラボツチの足跡だという伝説がある。
▼くるとん台(程久保1丁目)
九郎判官源義経が奥州平泉に逃げるときに、平山季重の手引きで隠れたという洞穴があった。
▼木伐沢(南平)・番匠谷戸(程久保)
高幡の不動堂を再建するとき、木材を切り出した場所を木伐沢



▲義経伝説の地にある「かくれ穴公園」

といい、金剛寺造営にたずさわった番匠(大工)が住んでいた場所を番匠谷戸という。
12月14日(日)まで新選組のふるさと歴史館で開催中の特別展「絵図から地図へ」では、明治時代の地図や小字について詳しく知ることができま